

特集

議会を 傍聴して

いただきました。

今回は、伊達能「摺上」を
企画されました「永年社」
の代表である星麻美さんに
議会を傍聴して頂き、その
感想を伺いました。



心の健康につながる趣味や好奇心が
必要だと思えます。

【議会を傍聴しての感想をお伺いいたします。】

▼初めて議会を傍聴しました。

質問前に答弁者と打ち合わせはしているのでしょうか。

【1回目は事前に通告し、答弁者も事前に準備をしますが、2回目以降はその場でやり取りをしています。】

▼札幌に住んでいた時は、市民の意見を吸い上げているのか疑問に思っていました。伊達に住んでいると、頻りに街で会い、話をする機会があるので

市民の代表という身近さを感じます。

【伊達に住むきっかけはなんですか。】

▼私の仕事は外国人のおもてなしをすることなので、海外に発信できる地域を探していました。歴史好きだったこと、祖先が伊達出身だったことから、伊達市に興味を持ち、住むことにしました。

【その伊達市の魅力は何ですか。】

▼歴史好きの私にとっては、亘理・伊達家の殿様自ら移住してきたことによ

る、独特の歴史と文化です。

当時の開拓民が持っていなかった、殿様しかもてない道具や衣類、刀剣、絵画などが一緒に海を渡ってきて、北海道のどの地域にもない本州とつながる武家文化があることです。

実は伊達野菜も歴史的にみれば、開拓者が基礎を作り、大切に受け継いできたものの一つだと思います。そういう背景を持っている事が文化的にとっても深く魅力的な街だと思います。

【その魅力を生かすにはどうすればよ



※MICE(マイス)とは…

企業等の会議 (Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行 (インセンティブ旅行) (Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議 (Convention)、展示会・見本市、イベント (Exhibition/Event) の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

MICE は、企業・産業活動や研究・学会活動等と関連している場合が多いため、一般的な観光とは性格を異にする部分が多いものです。このため、観光振興という文脈でのみ捉えるのではなく、MICE について、「人が集まる」という直接的な効果はもちろん、人の集積や交流から派生する付加価値や大局的な意義についての認識を高める必要があります。

【と思いますか。】

▼伊達市には健康づくりの施設が充実しています。加えて心の健康につながる趣味や好奇心が必要だと思えます。

伊達能「摺上」を企画した理由の1つは、それでした。実は能は武士にとっ

て今でいうカラオケのようなものであり、とても身近にあった文化ともいえます。亘理の移住者であったご先祖様も、そういう文化をもっていたということを知って欲しいです。

もう一つの思いは、文化の継承をビ

ジネスと結び付けて発展させることだと思えます。

【伊達の可能性についてなにか感じますか。】

▼一つは、歴史文化と経済のマッチングです。

例えば2020年にオープンする白老国立アイヌ民族博物館の来客に向けて、善光寺や歴史の杜等、伊達独自の文化の発信をすべきだと思います。

また、伊達の産品を活用した、世界の食習慣に合わせた食事や食材の提供で独自性を出すことを検討すべきだと思います。

※MICE関連について、特に大滝ではその可能性を十分に感じます。「その街で生まれてその街で使われているものこそ、その街の文化になる」これは歴史に根ざした町だからこそできることだと思えます。

なお、「摺上」の伊達での上演の最後の場面では「春にみし 都の花にまさりけり えぞが千島の 雪のあけぼの」という伊達邦成公がこの土地に希望を見出した句で締めくくられます。

【今日は貴重なお時間ありがとうございました。】